

KANTEI

NEWS

vol. **155**
2019 July

CONTENTS

倫理綱領

- 1 会長挨拶
- 2 平成を振り返って
- 6 理事会開催報告
- 8 研修会実施報告
- 20 2019年度研修スケジュールのご案内
- 21 ASC研修成績優秀者表彰・今後のイベント連絡
- 22 会員専用ページ開設のお知らせ
- 24 海外の鑑定人協会との連携
- 27 大阪市消防局「火災調査研究講演会」
- 29 メンタルヘルスケアサービスについてのご案内
会員情報



一般社団法人 日本損害保険鑑定人協会

◆前文抜粋

鑑定人は、損害保険の対象である財物の保険価額の評価、火災や地震が発生した場合や賠償事故の損害額の算定、事故状況・原因の調査ならびにこれらに関連する業務を行っている。

このため、鑑定人は、損害保険に関する正しい知識を深めて保険約款を正確に理解するとともに、事故原因や事故による損害について詳細な調査を行い、また、適正な損害額を算定しうる豊富な経験や高いスキルが求められる。

鑑定人は、健全な損害保険事業の実現と社会生活の安定に資するため鑑定業務を公平・正確・迅速に行うことを役割として担っている。

また、鑑定人協会は、損害保険の鑑定業務に関し、会員相互の連帯を基に鑑定技能の向上と充実をはかると共に、鑑定人の社会的地位の向上を目指し、業界の健全な発展を期することを目的として設立されている。

このような役割や目的を実現するにあたり、鑑定人には専門家としての高度な知識と豊富な経験や高いスキルとともに、公正、平等などの高い倫理性が求められる。そのため、会員及び鑑定人は、自らを律するとともに、社会の期待に応えるべく、ここに倫理規程・行動規範を定める。

倫理綱領

1 使命

会員及び鑑定人は、公平・正確・迅速な鑑定を行うことにより、健全な損害保険事業の実現と社会生活の安定に資することを使命とする。

2 使命の自覚

会員及び鑑定人は、上記使命を自覚しその達成に努める。

3 信義誠実

会員及び鑑定人は、職務上のあらゆる人間関係において、独立性を保ち信義に従い倫理的及び誠実に振る舞う。

4 法令等の遵守

会員及び鑑定人は、各種法令等を遵守し、法令及び実務に精通するよう努める。

5 品位の保持

会員及び鑑定人は、常に人格形成と品位の保持に努める。

6 自己研鑽

会員及び鑑定人は、平素から専門知識の研鑽及び実務経験の蓄積に努めると共に、鑑定人協会の主催する研修に積極的に参加するなどして、自己研鑽を重ね資質の向上を図るよう努める。

7 信用の維持

会員及び鑑定人は、業務を誠実かつ適正に行い、常に謙虚な姿勢を保持することにより、信用の維持に努める。

8 公益活動

会員及び鑑定人は、その使命に相応しい公益活動に積極的に参加し、実践するよう努める。



会長 内山 真

平成の30年間で業界はどう変わったのか

いろいろな業界で、平成の30年間に何があったのかという振り返りが行なわれています。さて私たちの損害保険鑑定業界において、この30年間はどうか総括されるのでしょうか。

30年前といえば西暦1989年です。私自身は、大学を出てこの業界に入り、3年が過ぎた頃と言うことになります。思えば随分昔の話です。事務所の先輩方の鑑定書作成は主に手書きで、必要に応じて事務職の皆さんが清書されていました。社内の一部の業務でIBMのPCが導入されて、表計算はマルチプランやロータス123（ワン、ツー、スリー）を使用し、作業の効率化を図ろうといろいろな努力がされていたことを思い出します。当時は個人情報保護法も無く、情報管理体制も今とは違いました。保管期限が過ぎた鑑定書は、随分ごんざいに廃棄処分されていたものです。

30年間の保険業界の主な流れを辿ってみると、平成8年の保険業法改正や、これに伴う自由化、多様化、一部保険会社の合併・統合による規模の拡大が、損害保険鑑定業界にとっても、大きな影響があったように思います。自由化の影響は、鑑定人試験のあり方をオープンにし、鑑定事務所の営業の規制緩和・自由化により、単一地域のみならず、複数の地域に事業所を設置する鑑定事務所が増えました。鑑定料の全国統一、全事務所統一料金は廃止され、鑑定事務所と保険会社の個別取

り決めに依ることとなりました。

自然災害についても、1991年に日本を縦断した19号台風など、大きな被害をもたらした台風や水害が、多く発生しました。地震については、1995年の阪神淡路大震災、2011年の東日本大震災という2つの大地震以外にも、各地でさまざまな地震の発生がありました。

鑑定業務のあり方も変わりました。書類鑑定や書類審査業務が増え、現場調査を伴う鑑定業務の占める割合が減少しましたが、保険会社の損害サービス部門の社員の方々が現場調査に赴く頻度は著しく減少し、そのぶん現場立会い業務における鑑定人の役割と責任は大幅に増加しました。

私は30年前に、当時の鑑定人協会の会長に、「君たちがこの世界に入ったことを、決して後悔させませんよ。」と励まされたことを覚えています。同じことを若い皆さんに申し上げたいと思います。

これからの30年で損害保険や事業環境がどう変わるか、ある程度予想されることも有り、予想できない変化も生じてくるでしょう。でも、目の前で起きていることをしっかり見つめて眼前の仕事に精力を注ぎ、素直な心で次の情勢を予測しながら研鑽を積む者にとっては、さらにやり甲斐のある楽しい時代がやって来るのは間違いないと、信じて疑いません。

特集

平成を振り返って…

平成元年（1989年）1月7日、当時の小渕恵三官房長官が「平成」の文字を掲げたのを、ついこの間のように感じるのではないのでしょうか。

平成は「（1989年）1月8日（火）にスタート」し、「31年（2019年）4月30日（火）に最後の日」を迎えました。通算30年3ヶ月23日=11,070日間に歴史が刻み込まれました。

昭和から平成へ変わってからの数年は、世界中で歴史的な出来事が起きた激動の時代でした。

天安門事件（平成元年（1989年）6月）や冷戦の終結、ベルリンの壁崩壊（平成3年（1991年）11月）と、民主化・平和に向け世界が動きはじめました。

平成2年（1990年）にはイラクがクウェートに侵略し、その翌年平成3年（1991年）に湾岸戦争勃発。日本ではPKO協力法案の成立により自衛隊が海外派遣されました。

世界中で独立を目指す争いが起こり、ソビエト連邦の解体（平成3年（1991年）12月）を引き起こしました。

平成13年（2001年）9月11日にはアメリカ同時多発テロが発生し、当時のブッシュ政権は、報復としてアフガニスタンを攻撃。その2年後にイラク戦争を開始する等、世界情勢は混沌とした時代に突入しました。

また、平成30年（2018年）の漢字「災」に代表されるとおり、平成時代は「災害の多さ」が記憶に残っているのではないのでしょうか？

平成7年（1995年）1月17日、阪神・淡路大震災が発生し、多くの建物や阪神高速の倒壊など安全神話の崩壊が起こり、ヘリコプターが火災によりいくつもの煙が立ち上る神戸の街を上空から映していた当時の映像が思い起こされます。被害総額は10兆円とも言われ、大規模地震による都市の脆弱さが浮き彫りになりました。

その後、平成16年（2004年）10月新潟県北魚沼郡川口町（現：長岡市）で震度7を観測した新潟県中越地震が発生し、3年後の平成19年（2007年）7

月に震源が異なる中越沖地震が発生、その後も日本列島各地で震度5強を超える地震が観測され、日本列島が活動期に入りました。

そして平成23年（2011年）3月11日には東日本大震災が発生。観測史上最大規模のマグニチュード9.0を観測し、巨大津波が東北地方を襲いました。被害は12都道府県に及び、多くの命が失われ過去に類を見ない災害となりました。震災から8年が経過し、津波に襲われた地域が土地の嵩上げなどにより復興へと進む中、東京電力福島第一原発事故は今なお農作物、海産品等の風評被害や帰宅困難区域の存在など多くの問題をかかえています。

想定外の地域での大規模地震といえば平成28年（2016年）4月の熊本地震でした。熊本では気象庁の観測開始以降、大きな地震は観測されていませんでしたが熊本地震では2日間のうちに2回も震度6～7の揺れに襲われ、2回目の大きな揺れが本震となりました。

平成30年（2018年）6月には大阪北部地震、同年9月に北海道胆振東部地震と大きな被害が出ました。

地震だけでなく、異常気象がもたらす大雨のリスクについては「30年に1回」「50年に1回」「100年に1回」(の大雨)について気象庁のHP内の「異常気象リスクマップ」に解説されているほどよく聞かれた言葉でした。(豪雨災害につきましては前号の特集記事をご参照ください)

これら自然災害の多発により平成30年度の損害保険は自然災害では過去最高の1.6兆円の支払保険金となりました。(損保協会発表による)

経済にも大きな変化がありました

平成元年（1989年）に導入された消費税3%は、徐々に5%、8%と引き上げられ、令和元年（2019年）10月には10%となる予定です。

また、昭和61年（1986年）12月から平成へと続いたバブル景気は、3年後の平成3年（1991年）2

月には崩壊が起こり、その後、アジア通貨危機、リーマンショック等、経済の低迷が続きました。

技術面では改革が進み近年ではAI（エーアイ：人工知能）を謳った機器・アプリが主流となりつつあります。

私たちが最も身近に感じられたのは通信機器ではないでしょうか？固定電話全盛の時期において、持ち運べる通信手段として平成元年にはポケベル（通話は出来ない）が主流でしたが、通話できる機器として肩にかけて持ち運べる携帯電話が開発され、次第に小さくポケットに入るサイズまでになり、最近ではPCと電話を融合させ機能満載のスマートフォンが主流となっています。

テレビの電波はアナログからデジタルに進化しましたし、インターネットの進化によりメールアプリで文書のやりとりができ、分からないことは

瞬時に検索でき、地球上のどの地域においても情報を取得することができる、素晴らしい環境になりました。

平成の時代は個人の主張の場として巨大掲示板2チャンネル（現5チャンネル）もインターネットの進化と共に発展してきましたが、ツイッターやフェイスブックなど個人の情報発信の手段にはいろいろな方法が可能となり、また、LINEなどリアルタイムに情報交換が出来るようになりました。

これからの技術革新が楽しみです

平成時代を少しだけ振り返ってみましたが、他にも色々なことを年表にしてみましたので、当時は懐かしんでください。令和の時代が平穏でありますように…。



阪神・淡路大震災の被害状況

前号では平成30年の漢字として「災」が選ばれたことをお伝えしました。平成最後の漢字が「災」となってしまいましたが、その漢字が現す通り平成時代は多くの災害に見舞われた時代でもありました。

西暦	和暦	今年の漢字	主な災害	鑑定人協会
2019	平成31年			ACC19(カンボジア)参加
2018	平成30年	災	大阪北部地震(支払保険金1,033億円) 台風21号(支払保険金9,698億円) 西日本豪雨(支払保険金1,902億円) 北海道胆振東部地震(支払保険金388億円) 台風24号(支払保険金2,868億円)	AICLAとMOU締結
2017	平成29年	北	九州北部豪雨災害(支払保険金1,217億円)	CILAとMOU締結
2016	平成28年	金	熊本地震(支払保険金3,753億円) 鳥取県中部地震(支払保険金46億円) 新潟県糸魚川市大規模災害	40周年記念「40年の軌跡」発行
2015	平成27年	安	台風15号(支払保険金1,642億円)	鑑定人協会創立40周年 ASC研修カリキュラム再編(新カリキュラム スタート)
2014	平成26年	税	2月雪災(支払保険金3,224億円)	第1回損害鑑定人フォーラム開催
2013	平成25年	輪		
2012	平成24年	金		
2011	平成23年	絆	東日本大震災(支払保険金12,749億円) タイ大洪水	
2010	平成22年	暑		一般社団法人日本損害保険鑑定人協会設立
2009	平成21年	新		鑑定技能大学(ASC)専門コース開講
2008	平成20年	変		
2007	平成19年	偽	新潟県中越沖地震(支払保険金82億円)	
2006	平成18年	命	台風13号(支払保険金1,320億円)	
2005	平成17年	愛		鑑定人協会創立30周年
2004	平成16年	災	新潟県中越地震(支払保険金149億円) 台風16・18・23号(支払保険金総額6,464億)	
2003	平成15年	虎		鑑定技能大学(ASC)基本コース開講
2002	平成14年	帰		
2001	平成13年	戦	芸予地震(支払保険金169億円)	
2000	平成12年	金		
1999	平成11年	末	台風18号(支払保険金3,147億円)	
1998	平成10年	毒	台風7号(支払保険金1,599億円)	
1997	平成 9年	倒		
1996	平成 8年	食		
1995	平成 7年	震	阪神大震災(支払保険金783億円)	鑑定人協会創立20周年
1994	平成 6年			
1993	平成 5年			
1992	平成 4年			
1991	平成 3年		台風19号(支払保険金5,680億円)	
1990	平成 2年			
1989	平成元年			

特集 平成を振り返って…

そこで、平成の各年の「漢字」と「災害」を書き出してみました。合わせて「鑑定人協会の主な出来事」「日本国内・世界の出来事」と当時の世相を一番よく現していると思われる「サラリーマン川柳」を掲載いたしました。

主な出来事	サラリーマン川柳 歴代1位(第一生命)
	川柳/作者
	五時過ぎた カモンベイビー USA ^{うき} ばらし 盆踊り
北朝鮮ミサイルが北海道沖に落下	スポーツジム 車で行って チャリをこぐ あたまで健康追求男
リオオリンピック開催	ゆとりでしょ? そう言うあなたは バブルでしょ? なおまる御前
	退職金 もらった瞬間 妻ドローン 元自衛官
消費税率8%へ引き上げ	皮下脂肪 資源にできれば ノーベル賞 イソノ家 うちの嫁 後ろ姿は フナッシー 段三つ
ロンドンオリンピック開催	いい夫婦 今じゃどうでも いい夫婦 マッチ売りの老女
	「宝くじ 当たれば辞める」が 合言葉 事務員A
夏の全国平均気温が観測史上最高を記録	久しぶり~ 名が出ないまま じゃあまたね~ シーゲ 仕分け人 妻に比べりゃ まだ甘い 北の揺人
リーマンショック	しゅうち心 なくした妻は ポーニョポニョ オー マイ ガット 「空気読め!!」 それより部下の 気持ち読め!! のりちゃん
	脳年齢 年金すでに もらえます 満33歳
「愛・地球博」開催 JR福知山線脱線事故	昼食は 妻がセレブで 俺セルフ 一夢庵 オレオレに 亭主と知りつつ 電話切る 反抗妻
イラク戦争	「課長いる?」 返ったこたえは 「いりません!」 ごもつとも タバコより 体に悪い 妻のグチ -小心亭主-
アメリカ同時多発テロ事件	デジカメの エサはなんだと 孫に聞く 浦島太郎
シドニーオリンピック開催	ドットコム どこが混むのと 聞く上司 ネット不安 プロポーズ あの日にかえって ことわりたいたい 恐妻男
和歌山カレー毒物混入事件 長野冬季オリンピック開催	コストダウン さげぶあんたが コスト高 四万十川 信彦
山一証券経営破綻 消費税率5%へ引き上げ	わが家では 子供ポケモン パパポケモン 万年若様 「早くやれ」 そう言うことは 早く言え 新舞い
地下鉄サリン事件	『ゴハンよ』と 呼ばれて行けば タマだった 窓際亭主 やせてやる!! コレ食べてから やせてやる!! 栗饅頭之命 (クリマンジュウノミコト)
	連れ込むな! わたしは急に 泊まれない 紫武都
	いい家内 10年経ったら おっ家内 自宅拒否症
バブル崩壊 湾岸戦争勃発	まだ寝てる 帰ってみれば もう寝てる 遠くの我家
雲仙普賢岳噴火	
ベルリンの壁崩壊 天安門事件 冷戦が終結 消費税率3%導入	

(出典)第一生命サラリーマン川柳コンクールより

理事会開催報告

「第3回 理事会」

【日時】 2019年1月24日(木)
13:30~17:00

【審議・検討事項他】

1. 入会審査 ホーネット鑑定 入会
2. 損保協会 マンション共用部の共同取り組み
(1) 依頼内容
(2) WG-B の契約内容について
3. 損保協会 ASC 受講推奨
4. (細則4)業務委託費見直しの提案(総務部)
5. アンケートについて
(1) 会員アンケート実施時期について
(2) 会員アンケート設問変更について
(3) 労働時間・環境に関するアンケート実施について
6. Web サイト会員専用ページ
(1) KINTONE データベースとの連携について
(2) 追加システム作成について
7. 次期専務理事条件の検討
8. 2019年度業務スケジュール

<財務関係>

1. 2018年度収支(12月末)
2. 2019年度予算案作成スケジュール
3. 定時会員総会日程について

<報告事項>

1. 教育・研修部
2. 総合企画部(フォーラム PT)
(1) 寄付(募金について)
(2) フォーラムテーマ案について
(3) IFAA について
(4) ACC19 と ACC20 の開催について(AICLA 主催)
3. 総務部
(1) 公益社団法人 PT
4. その他
(1) 専門事業者賠償責任保険(加入結果報告)
(2) 地震保険新基準実証実験経過報告

以上

「第5回 理事会」(2018年度最終)

【日時】 2019年4月18日(木)
13:30~17:00

【審議・検討事項他】

1. 2018年度収支
2. 2019年度予算案
3. 2019年度事業計画
(1) 総務部
(2) 総合企画部
(3) 教育・研修部
4. お客様の声 対応

5. 会員アンケート集約結果

6. 労働環境アンケート集約結果

【報告事項】

1. 総務部関連
(1) 協会としてのリクルート活動
(2) 会員向け福利厚生制度の検討
(3) 労働問題対策(ガイドライン作成の検討)
2. 総合企画部関連
(1) 代議員制と理事会制の比較検討
(2) 会員制度の検討
(3) 寄付先の見直しについて

「第4回 理事会」

【日時】 2019年3月7日(木)
13:30~17:00

【審議・検討事項他】

1. 損保協会関連
(1) マンション共用部共同取組契約について
2. 総会(イベント)について
(1) 総会終了後、懇親会までの時間の有効利用
→「会員代表者懇談会」を開催
3. 寄付先見直し
4. 会員専用ページ(会員名簿)
→当協会のWEBサイトとデータベースシステムが連動するため、会員専用ページの中で名簿を閲覧できるようになる。
5. 損保総研より打診のWEB講座について
6. 専務理事 招聘要件
7. 四田 秋雄氏の契約内容について
8. 2018年度 収支見込み
9. 2019年度 予算案

【報告事項他】

1. 総務部<議事録説明>
(1) 各種アンケートについて
・会員アンケート：42会員
・労働環境アンケート：244件
(2) NEW-V 検討会
(3) 会員向け福利厚生
(4) 協会としてのリクルート活動
(5) 公益社団法人 PT
 2. 教育・研修部
(1) ASC 研修
 3. 総合企画部
(1) 会員制度の検討
 4. その他
(1) 鑑定人試験について
(2) モラルリスク WG
(3) 大阪市消防局からの火災調査研究講演会依頼
(4) 2019年度業務スケジュール&研修スケジュール
(5) IFAA 関連
- 以上

- (4) 会員専用ページ運用開始
- (5) フォーラムテーマWG 公募結果
① 顧客本位の業務運営
② 火災原因
③ 自然災害における適切な損害認定
(損害論)
- (6) フォーラムテーマWG 公募結果
・会員名簿
・KANTEI NEWS

3. 教育研修部関連

- (1) ASC 研修ステップI
・ベルフォアアジア研修

- (2) ASC 研修ステップII
・講師変更
- (3) カフェテリア型研修の充実
- (4) 2019年度研修スケジュール
- (5) 損保協会 ASC 研修の受講推奨
- (6) 研修方法の多様化
- (7) クオリフィケーションの設定

4. 2019年度業務スケジュール(予定)

5. その他

- (1) ACC19参加申込報告

以上

研修会実施報告 (2019年2月から5月実施分)

2019年2月になっても2018年度中に発生した災害対応が長引いている地域も多く、開催時期を変更したステップIを除き参加者数は例年の半分程度に留まりました。

1. ASC 研修ステップⅢ

<開催スケジュール>

		2018年度 ASC 研修ステップⅢ スケジュール										
2019年		9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	
2/5 火							「財物 モラルリスク」 B4 ①特定修理業者の法的問題点 ②モラルリスク裁判事案 永沢総合法律事務所 弁護士 大野澄子 講師					レポート アンケート
												レポート アンケート
2/6 水		「PL 不良完成品」 B5 生産物賠償責任保険における鑑定実務 株式会社 東鑑 岩泉和則 講師										

<研修概要>

(1)財物モラルリスク

- ステップⅡで実施しているモラルリスク講座のレベルを更に上げ、法律家の視点からお客様への対応方法や調査すべき事項などを学び、最後に演習問題としてグループワークを実施しました。

(2)生産物賠償責任保険(PL)における鑑定実務

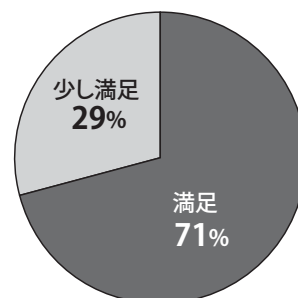
- この講座では、生産物賠償、とりわけ不良完成品損害に関する実務的な問題点にフォーカスし、前半は約款上の留意点の再確認や各保険会社の約款の比較、海外 PL 保険と国内 PL 保険の相違点などを整理し理解を深め、後半は具体的な事例を基にグループディスカッションを行い、受講生同士が積極的に情報を交換し合い、知見を広め、有無責任断や損害額算出についての知識や考え方を深めました。

【参加者数】17名

参加者アンケートによる評価

財物モラルリスク

評価	
満 足	12
少し満足	5
少し不満	0
不 満	0



参加者アンケートより抜粋

- グループディスカッションは良かった。モデルケースも判りやすい。
- 具体的な事案の説明であり、参考となった。裁判になった際には、かなり突っ込んだ見解が必要であることが理解できました。
- 順序が良く、理解しやすい内容であった。スピードも丁度よく、聞き取りやすかった。内容も中堅クラスが知っておくべきもののため、社内にフィードバックしたい。
- 法律的な側面から、鑑定人が注意すべき的等を整理できたのは身になりました。

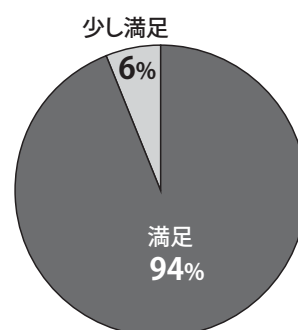
参加者アンケートによる評価

生産物賠償責任保険における鑑定実務



岩泉 和則 講師

評価	
満 足	16
少し満足	1
少し不満	0
不 満	0



参加者アンケートより抜粋

- 平時、悩むことが多い、興味深いテーマで、具体例を出して説明頂けたことがとても良かったです。グループディスカッションも盛り上がり、多くの意見が聞けました。あっという間の5時間でした。
- 大変分かりやすい講義でした。欲を言えば、ディスカッションは短くし、講師の方の一方的な話(講義)を聞きたかった。
- あまり経験はありませんでしたが、具体的な例を用いてグループワークなどもできて、非常に勉強になりました。
- 序盤で既に話について行けていない自分があり、受講にあたる自身の知識不足を悔みました。(結果的には満足でした)

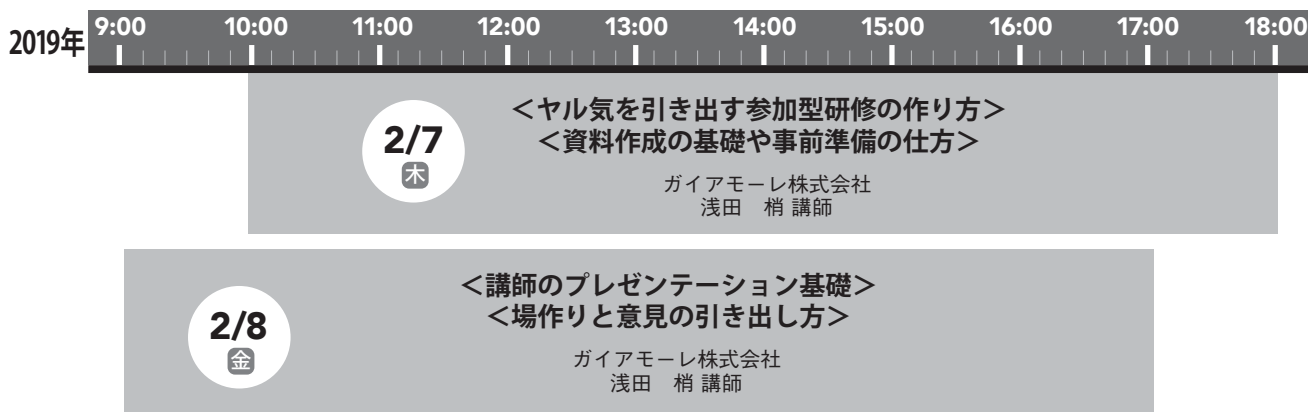
2. カフェテリア型研修「講師プレゼンテーション研修」

※カフェテリア型研修とは、資格・経験年数に制限がなく希望者が受講できる研修です。

テーマ 「ヤル気を引き出す講師力育成講座」 ガイアモーレ株式会社 浅田 梢講師

<開催スケジュール>

【2018年度「プレゼンテーション研修」スケジュール】



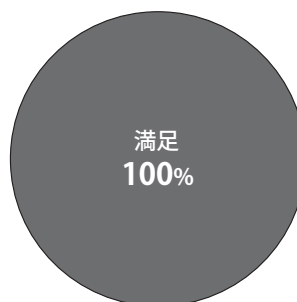
<研修概要>

社内・社外に向けた研修を担当している方、今後、担当する予定の方、自己表現力を伸ばしたい方・身につけたい方を対象に、研修項目は「ヤル気を引き出す参加型研修の作り方」「資料作成の基礎や事前準備の仕方」「講師のプレゼンテーション基礎」「場作りと意見の引き出し方」を実施しました。

【参加者数】12名

参加者アンケートによる評価

評価		
満	足	12
少し	満足	0
少し	不満	0
不	満	0



参加者アンケートより抜粋

【1】今回の研修でどんな点が良かったか

- 受講生が主役ということが叩き込まれた。今まで我流で講師をしてきたが、改めて反省すること、学ぶことが多かった。講義だけでなく、普段のマネジメントにも活かせる内容であった。2回目の受講だったが、新しく学ぶ事も多く、有意義であった。
- 今まで受けたことのないアラウンド型研修であり、内容も新鮮で、大変面白かった。鑑定業務の周辺ソフトという位置づけの研修でも、一方的な座学に比べて満足度が高い。講師の質によって研修内容もすごく変わると知った。
- 参加型の研修であり、集中して受講することができました。自分の弱みを、映像やフィードバックで、客観的に確認することができました。

【2】今後の研修に活かしたいこと・活かせることは？

- 人の話の聞き方、引き出し方、受け止め方、膨らませ方等、参考になることが多かった。社内研修でも、プレゼン・ファシリテーションで工夫の余地が多いにあるため、改善していきたい。
- 講師をさせて頂く機会は少ないと思いますが、今後の鑑定業務や後輩の指導に役立てます。
- 活かせそうなことは多数あり、できる所から取り入れて行きます。アクションは苦手ですが、頑張ってみます。

【3】この研修は今後とも協会で実施すべきか

- 是非とも継続してほしい。若い人にも参考になると思う。講師をする人は、1回は受講するべき。
- 実施すべき。外部研修を受け持った時以外にも、社内研修に役立つところが多い。研修以外の対人コミュニケーションに応用できる。
- 実施すべきと考えます。講師だけでなく、実務でも活かせる部分が多いと思います。

【4】その他

- 今までの研修で一番良かったと感じました。
- 大変有意義な研修でした。





松尾 淳一 講師

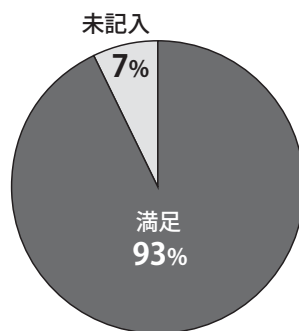


【参加者数】 15名

参加者アンケートによる評価

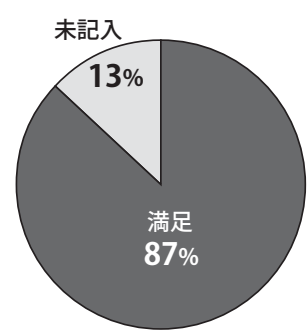
(前期)

評価	
満足	14
少し満足	0
少し不満	0
不満	0
未記入	1



(後期)

評価	
満足	13
少し満足	0
少し不満	0
不満	0
未記入	2



参加者アンケートより抜粋

【1】 今回の研修でどんな点が良かったか

- 自分がいかに部下に無関心か分かりました。組織の大切さが分かりました。
- 久しぶりによく書いた。グループディスカッションが良い。考えることが多くて良い。
- 根本的な部分で、部下との接し方が間違っていることに気づかされました。考え方や伝え方等について、現在のトレンドを知れたことが良かったです。
- 参加型の研修であった為、退屈しなかった。集中するポイントが分散されているので、集中力が継続できた。

【2】 今後の研修に活かしたいこと・活かせることは？

- 社内のコミュニケーション、部下との距離を縮めたいと思います。
- 全てが活かせると思います。今までにない経験でした。
- 具体的な接し方を学ぶことができたので、アプローチの仕方について、早急に改善したいと思います。

【3】 この研修は今後とも協会でも実施すべきか

- 管理職だけではなく、新人社員の指導にあたる人には、とても有意義な研修だと思います。

●これから管理者になる人、現在管理者である人、分けて研修があるのも良いかと思われま
す。(一方で、当方はこれから管理者になるかもしれない立場ですが、既に管理者である人のご
意見やアドバイスを頂けたので、良かったという面もあります)

●すべき、実際の上司、部下のペアで参加してもいいかと思ひます。

【4】その他

●逆の、部下向けの研修もあっていいのかなと思ひます。

●スクリーンの前に、ホワイトボードを活用した見せ方、上手だと思ひました。

4. ASC 研修ステップ I

【参加者数】53名

2018 年度 ASC 研修ステップ I スケジュール

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	会場
3/4 月	鑑定人業界 の現状 I-1-1 会 長 内山 真 講師	コンプライアンス・ 倫理規定 I-1-2 TMI 総合法律事務所 弁 護 士 海江田 光 講師				地震保険損害 認定基準 I-7-2 株中央損保鑑定 宮井 保 講師		ビジネス実務法 I-11 株ワールド・ヒューマン・リソース 取締役法務部長 主席研究員 松浦 宗史 講師		交流会～ 受講生全員参加	404 405
3/5 火	トータルアシスト住まいの 保険の解説 I-2-1 東京海上日動火災保険株式会社 損害サービス業務部業務グループ 関川 直史 講師	「THEすまいの保険」等主力 商品の解説 I-2-2 損保ジャパン日本興亜株式会社 保険金サービス企画部 損害サービスグループ 池永 敦 講師				火災保険約款の基礎 I-2-4 株名 鑑 日比野 成紀 講師		風雪災と水災の 損害鑑定実務 I-7-1 株福岡損保鑑定 西田 能崇 講師			404 405
3/6 水	「GKすまいの保険」等 主力商品の解説 I-3-1 三井住友海上火災保険株式会社 損害サポート業務部 ナレッジチーム 課長 本多 聡 講師	「タフ住まいの保険」等 主力商品の解説 I-3-2 あいおいニッセイ 同和損害保険株式会社 損害サービス業務部 火災新種海上グループ 久保田 秀人 講師				動産の基礎 I-6 株内山鑑定事務所 藤上 功 講師		試験 (※月火水の全科目)			404 405
3/7 木	休業損害の基礎 I-4 税理士法人 AIO (アイオー) 代表 中川 博史 講師 (当協会監事)					マンションにおける保険事故の 鑑定実務(グループワーク) I-5 湊損害鑑定(有) 阪口 卓央 講師					404 405
3/8 金	賠償責任保険約款の基礎 I-3-4 株内山鑑定事務所 渡辺 一博 講師					建物積算の基礎 「ポケット版の使い方」 「木造住宅の補修積算」 I-10 一般財団法人 経済調査会 出版事業部 内藤 飛鳥 講師 出版事業部 小松 正恵 講師 武田 裕三 講師		試験 (※木金の全科目)			502 503

参加者アンケート結果と抜粋意見

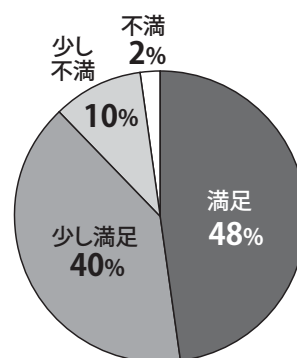
鑑定人業界の現状

- 鑑定人という業務が、高い倫理観を求められ、責任の重い仕事だということを再認識できて良かったと思います。気が引き締まりました。
- 現状として、業界のことや今後の展望について幅広く知れた。また、若手である自分達が期待されている事などが明確になったので、良い機会だった。



内山 真 会長

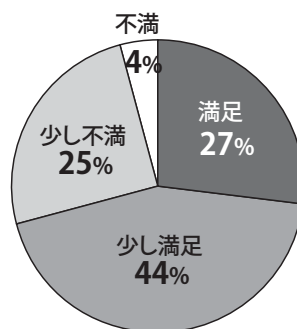
満 足	25
少し満足	21
少し不満	5
不 満	1
合 計	52



コンプライアンス・倫理規定

- コンプライアンスの実例をもとにしたものだったので、良かったと思います。
- 情報の取扱いや倫理規定を遵守することも含めて、損害鑑定なんだなと思った。
- 仕事をしていく上で、日々どういったことに気をつけていく必要があるのかが、具体的に理解できて良かったです。

満 足	14
少し満足	23
少し不満	13
不 満	2
合 計	52



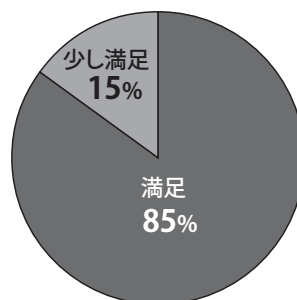
地震保険損害認定基準

- ベテラン鑑定人による、実務経験を踏まえた講義が良かった。
- 講師の方の経験や考えをまじえながら教えて頂けたので、今まであやふやだと思っていた査定指針をどう捉えていいのか学ぶことができた。



宮井 保 講師

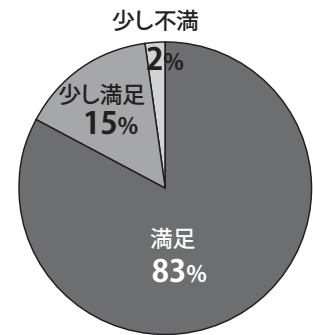
満 足	44
少し満足	8
少し不満	0
不 満	0
合 計	52



ビジネス法務

- 契約や民法のことが、例を説明しながら教えていただいたことで、良く理解できた。
- 実例を交えての説明で、分かりやすかった。業務に係る部分がピックアップされていて、勉強になった。
- ビジネスマンとして必要な、初歩的な法律知識が得られ、充実した内容であると感じた。

満 足	43
少し満足	8
少し不満	1
不 満	0
合 計	52



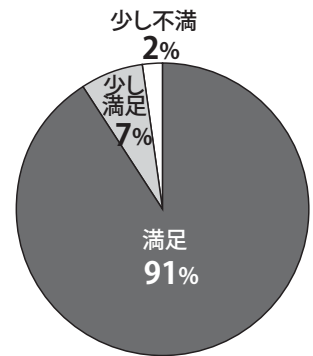
火災保険約款の基礎

- グループワークにより、他社鑑定人の方々と交流しながら、火災対応への理解を深めることができました。
- 火災、落雷などの事故特定の線引きや、費用保険金の考え方について、複数の事例で考えることができ、今後の査定で活用していきたいと思います。



日比野 成紀 講師

満 足	48
少し満足	4
少し不満	1
不 満	0
合 計	53



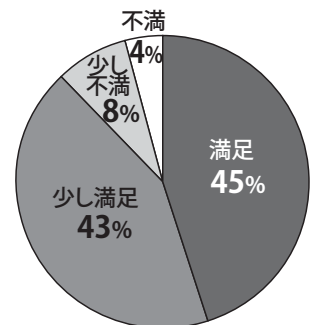
風雪災と水災の損害鑑定実務

- 実例を踏まえての話で分かりやすかった。写真が多かったのが良かった。
- 実務で対応することの多い、風雪災事故等について、写真資料を見ながら検討することができ、大変勉強になった。



西田 能崇 講師

満 足	24
少し満足	23
少し不満	4
不 満	2
合 計	53



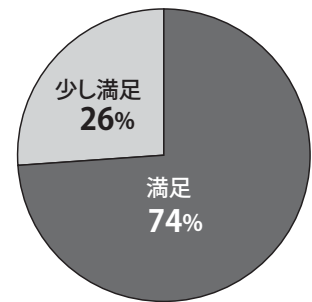
動産の基礎

- グループワークや演習で、考えながら学ぶことができ、理解しやすかった。
- 写真など交えてグループワークなどもあり、受講して良かったと思える内容だった。
- 損害状況の把握方法については、立会時の作成方法が具体的に分かりました。資料については、積算の目安や家財の知識、情報が集約されており、今後活用していきたいと思えます。



藤上 功 講師

満 足	39
少し満足	14
少し不満	0
不 満	0
合 計	53



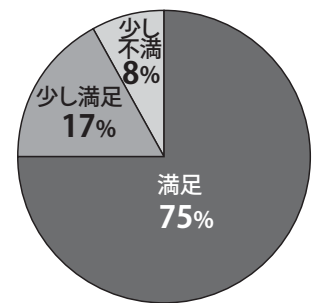
休業損害の基礎

- 演習問題を通して、計算のやり方が分かりやすく学べた。
- 決算書の用語について、詳しく取り付ける必要のある書類、計算の進め方が順序立てて説明されており、分かりやすかった。
- 実務経験がない身でしたが、計算の考え方、必要資料の種類、見方が良く分かりました。



中川 博史 講師

満 足	40
少し満足	9
少し不満	4
不 満	0
合 計	53



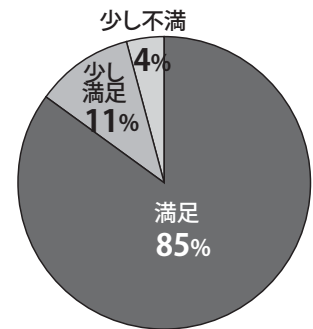
マンションにおける保険事故の鑑定実務

- グループによる考察が多く、集中して取り組みました。一人で考えても分からないので、グループワークは大変助かりました。
- マンション査定で困る区分所有について考えるいい機会だった。また、実務ではどう考えるか等、知識+実務の内容となっており、非常に身になる講習だった。
- 実例を用いてのケーススタディが出来たことで、非常に理解が深められたと思う。問題を解くことで、自分のウィークポイントを見つけることが出来た為、良い機会となった。



阪口 卓央 講師

満 足	45
少し満足	6
少し不満	2
不 満	0
合 計	53



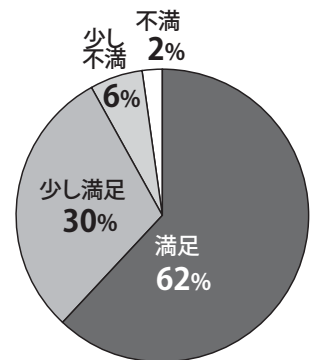
損害賠償責任保険約款の基礎

- 質問形式の為、分かりやすかったです。事例が実際の判例によるため、とても参考になりました。
- 保険の対応を行う上で、民法の知識がいかに必要なのかも改めて理解できました。例題も実際の判例とリンクしており、実務で似た事例を担当した場合の指針にさせて頂きたいと思います。
- 事例も多く、複雑なケースでの考え方も理解しやすかった。レジュメとテキストで分かりやすかった。



渡辺 一博 講師

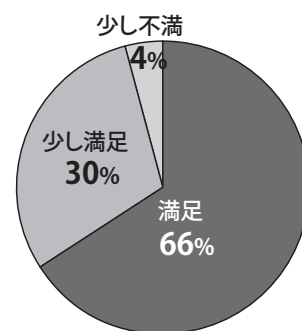
満 足	33
少し満足	16
少し不満	3
不 満	1
合 計	53



建物積算の基礎

- 積算だけでなく、材料や構造、納まりの話がとても参考になった。
- 普段の積算に必要な知識ばかりで勉強になりました。
- 積算資料についての使い方を学ぶ機会がない為、参考になった。実務でも本日学んだ内容を参考にいかしていきたいと思った。

満 足	35
少し満足	16
少し不満	2
不 満	0
合 計	53



5. 損保協会主催 「地震アプリケーション研修会」

(生活用動産の損害認定基準改定説明会を含む)

2018年7月より延期となっておりました損保協会主催の「地震アプリケーション研修会」が開催されました。今回は広域災害への対応が続いていることを考慮して大阪(午後の部)と東京(午前の部、午後の部)の3回の研修が設定されました。また、2019年1月1日以降始期の地震保険生活用動産の損害認定基準改定説明会も合わせて実施されました。

*地震アプリケーションとは、データ通信機能付きモバイル端末(タブレットまたはスマートフォン)を使用して、従来手書きで進めていた損害調査をモバイル端末で処理できるようにするアプリです。現場からデータ転送が出来、迅速な処理が可能とされています。

<大阪会場>

(1)日 時：2019年2月21日(金) 13:30～17:00

(2)場 所：大阪損保会館 講堂

<東京会場>

(1)日 時：2019年2月26日(火)

<午前の部> 9:00～12:00

<午後の部> 13:30～16:30

(2)場 所：ワテラスアネックス 8階 医研センター大研修室

<研修内容>

ア. 生活用動産の損害認定基準改定説明会

イ. 地震アプリケーションの概要(地震アプリの使用方法・木造建物)

ウ. 実機を用いた研修

2019年度 研修スケジュールのご案内

	会場	内容	日付	時間帯	損保会館
ASC 研修 ステップⅠ	東京	交流会有り	2019/7/8(月)	9:00~17:00	404・405
			2019/7/9(火)	9:00~17:30	
			2019/7/10(水)	9:00~17:00	
			2019/7/11(木)	9:00~17:00	
			2019/7/12(金)	9:00~17:00	

	会場	内容	日付	時間帯	損保会館
ASC 研修 ステップⅡ	東京	第1クール	2019/5/29(水)	9:00~17:00	404・405
			2019/5/30(木)	9:00~17:30	
			2019/5/31(金)	9:00~17:00	
		第2クール	2019/6/12(水)	9:00~17:00	
			2019/6/13(木)	9:00~17:00	
			2019/6/14(金)	9:00~17:00	
		第3クール	2019/6/26(水)	9:00~17:00	502・503
			2019/6/27(木)	9:00~17:00	大会議室
			2019/6/28(金)	9:00~17:00	

	会場	内容	日付	時間帯	部屋番号	
地震研修	東京	木造在来軸組 計測・非木造S造	2019/6/6(木)	10:00~17:00	ABC	北浜フォーラム 損保会館
	大阪		2019/6/7(金)	10:00~17:00	502・503	
	東京	木造枠組壁・計測 非木造RC造	2019/7/2(火)	10:00~17:00	ABC	
	大阪		2019/6/6(水)	10:00~17:00	502・503	

後期	会場	内容	日付	時間帯	損保会館
カフェテリア型 研修	東京	マネジメント研修	2019/5/27(月)	11:00~18:00	404・405
			2019/5/28(火)	9:00~16:00	

第1回	会場	内容	日付	時間帯	損保会館
カフェテリア型 研修	東京	再生エネルギー 研修	2019/8/1(木)	10:00~18:00	404・405
			2019/8/2(金)	9:00~17:00	
		アサーティブコミュニ ケーション研修	2019/8/29(木)	10:00~18:00	
			2019/8/30(金)	9:00~17:00	

第2回	会場	内容	日付	時間帯	損保会館	
カフェテリア型 研修	東京	耐震設計研修	2019/12/3(火)	10:00~18:00	404・405	免震体験車免 震館見学
			2019/12/4(水)	9:00~17:00	ワテラス広場 404・405	

第3回	会場	内容	日付	時間帯	損保会館
ASC 研修 ステップⅢ	東京		2020/2/3(月)	13:00~18:00	404・405
			2020/2/4(火)	9:30~15:30	

第2回前期	会場	内容	日付	時間帯	損保会館
カフェテリア型 研修	東京	マネジメント研修	2020/2/5(水)	10:00~18:00	404・405
			2020/2/6(木)	9:00~17:00	

第3回	会場	内容	日付	時間帯	損保会館
カフェテリア型 研修	東京	プレゼンテーション 研修	2020/2/13(木)	10:00~18:00	404・405
			2020/2/14(金)	9:00~17:00	

■ ASC 研修ステップⅡ 成績優秀表彰 おめでとうございます

株式会社 中央損保鑑定 党 春菜さん

この度は成績優秀者として表彰していただきありがとうございます。大変驚くとともに光栄に思っております。

研修は鑑定実務に関する幅広い内容となっており、ただ講義を聴くだけでなくディスカッションもあり毎日充実したものでした。中でも先輩鑑定人の方々のご経験に基づいた講義は実践的でとても勉強になりました。また、他事務所の方々と意見を交換する場もあり、別の視点からの考え方や今後の課題を見つめ直すよい機会になりました。これからも本研修で学んだことを活かし、鑑定人として向上できるよう努めていきたいと思っております。

株式会社 中央損保鑑定 飯村 可津也さん

今回、成績優秀者として栄えある表彰を受けましたこと、誠に身に余る光栄と存じます。日ごろ様々な事案の円滑かつ適正な解決を目指し、微力を尽くして参りましたが、その努力をお認め頂き、因らずもこのような晴れがましい栄誉を得ましたことは、偏に、先輩、上司をはじめ同僚の方々のご指導、励ましの賜物と心から感謝しております。

今回受講しましたASCにおきましては、日々の業務で自身が培ってきた知識の再確認と共に、講義参加された鑑定人の方々と意見を交わし合うことで、自身とは異なった視点から導かれる事案へのアプローチやプロセスを学ぶ場として、大変有意義な機会となりました。

時代の流れと共に損害鑑定人に求められるニーズの変化に対応する為、日々の研鑽を怠らず、本講習で得た知識や経験を糧として、日々の鑑定業務に精一杯努めていきたいと存じます。

株式会社 中央損保鑑定 山崎 裕也さん

この度、このようなASC成績優秀者に選ばれた事を大変光栄に思います。昨今、予期せぬ大規模災害に加え、モラル事案等、複雑かつ高額な事案が増え、尚且つ迅速な対応を迫られるケースが散見される様に思います。今回の研修を終え、自身の経験のみならず、ベテラン鑑定人の講師の方、保険会社の方、同じ研修を終えた鑑定人の方々の経験談や思考を知れた事は、上記の事案対応にあたり、大変役に立つと考えております。

これからも強い向上心を持ち、日々の鑑定業務に臨んで参りたいと思っております。



第9回定時会員総会において表彰されました
(右から 党さん、飯村さん、山崎さん)

今後のイベント連絡

会員専用ページにおいて2019年度の事業予定スケジュールを掲載していますが、重要なイベントについてお知らせします。

第6回鑑定人フォーラム開催決定

(1) 日程・時間帯

(1日目)2019年11月8日(金) 13:30~17:50

(2日目)2019年11月9日(土) 9:30~16:30

(2) 会場

ソラシティーカンファレンスセンター ソラシティーホール *昨年と同じ会場です。

(3) テーマ

テーマ1:顧客本位の業務運営に関する原則

テーマ2:火災原因

テーマ3:自然災害における適切な損害認定(損害論・特定修理業者)

*上記テーマは現時点でのものですので、変更される場合がございます。

以上

会員専用ページ開設のお知らせ



2019年4月15日、会員専用WEBにアクセスするためのメールアドレスを登録された会員の皆様にログインするためのパスワードをお届けし、鑑定人協会の会員専用WEBサイトを開設することができました。

鑑定人協会ページにある鍵付きの「会員専用ページ」からログインできます。ログインすると、現在のメニューとしては、「お知らせ」「会員名簿」「福利厚生」「申請書類」をご用意しております。

留意事項

会員専用ページは鑑定人協会会員のみの利用です。ご利用するには所定の届出書によるメールアドレスの登録が必要となります。

現在の機能（メニュー）

【お知らせ】



◆一般用と会員用の区分を設け、「一般用と共通のお知らせ」、「会員のみのお知らせ」を発信します。

【会員名簿】



◆従来の印刷物のイメージそのままに閲覧することが出来ます。

「①会員名簿」→「②会員一覧」→「③個人登録情報」

①会員名簿……………会員一覧が表示されます

②会員一覧……………会員名をクリックすると、所属鑑定人一覧が表示されます

③個人登録……………所属鑑定人一覧の写真をクリックすると、個人の登録情報が表示されます。

表示内容は、鑑定人協会への登録届出を基に表示されています。今後、登録変更等の届出提出後、WEB会員情報も変更されます。

【福利厚生】



◆慶弔見舞金のご案内

従来は細則を確認しなければならなかった福利厚生の内容も、Web サイトにて確認いただけます。また、慶弔見舞申請書もエクセルファイルでダウンロードできます。

◆メンタルヘルスのご案内

メンタルヘルスサービスにつきましても「電話カウンセリング」「Web カウンセリング」「対面カウンセリング」の利用方法、連絡先などをご案内しています。(従来、個人カードでお配りしていた Web カウンセリングが必要となる「法人契約コード」も掲示しています) *法人契約コードは「会員外秘」でお願いします。

◆LLax 通信

従来、KANTEI NEWS に掲載しておりました「メンタルヘルスサービス」の一環として体調管理などに活用いただける読み物を PDF ファイルでダウンロードできます。

【申請書類】



最新の申請書類をご利用ください。

全てエクセルファイルにてダウンロードできます。

◆登録・変更

登録内容届出書……新規に 3 級資格を取得した、2 級に進級した、1 級に進級した、専門資格を登録した。入社、退職もこちらの届出が必要です。異動による勤務先変更のお届けは在籍者異動届出です。

事業所内容変更届出書……事務所移転時に使用します。

会員専用ページ利用者登録・変更申込書……会員専用ページの利用者を新規に登録したい、取り消したい、変更したい等のお届けに使用します。

◆旅費

・会議旅費・特別申請書……会議の際の旅費申請用です。

・ASC 研修・特別申請書……ASC 研修の際の旅費申請用です。

・カフェテリア型研修・特別申請書……カフェテリア型研修の際の旅費申請用です。

◆慶弔

慶弔申請……ここでもダウンロードできます。

今後導入する予定の機能（メニュー） 今後は次の機能を導入していく予定です。

◆イベント参加申込

○各種研修、フォーラム等の協会行事への参加申込を WEB 上で行える。(→7 月地震研募集より運用開始)

◆鑑定人 Cafe

○会員鑑定人同士の交流の場を設けます。(記名式です) ○目的別にいくつもの交流サイトを設置できる予定です。

◆ライブラリ

○鑑定人協会の保有している図書、DVD、研修用機材の貸し出しを WEB 上で行えるようにする予定です。各機能が拡張され次第、皆様にご案内いたします。



海外鑑定人協会との連携

(1) ACC19参加について

2019年4月24日(水)～26日(金)にかけてカンボジアにおいて当協会とMOUを締結しているAICLA(オーストラリア勅許鑑定人協会)の主催するACC19(Asian Claims Convention 2019)が開催され、当協会からは梅田専務理事、永井国際化顧問含め14名が参加しました。

AICLAによると今回の参加者は世界12カ国から損害保険鑑定人はもとより、保険会社、再保険会社、ブローカー、弁護士、コンサルタント及びサプライヤーなど様々な業界の専門家が142名参加し、過去最高人数となったとのこと。

2019年4月24日(水)

時間	プレゼン No	議題等	講演者	社名	国名	概要
スポンサー名 BELFOR						
6:00 - 8:00 pm		カクテルファンクション 出席者と懇親、名刺交換				

2019年4月25日(木)

8:00 - 9:00 am 受付						
スポンサー名 Forensic Services						
9:05 - 9:25 am		開会の辞	Jaye Kumar President	AICLA	Australia	AICLA会長開会挨拶 ●カンボジアの保険環境 ●政府の役割 ●モニタリングを促進 ●保険産業の強化、改善 ●保険事故処理の重要性
			H.E. Mey Vann Director General	Ministry of Economy and Finance	Cambodia	
9:25 - 9:50 am	1	カンボジアの損害保険市場: 機会とリスク	Leng Diep Independent Actuarial Consultant	LC Insurance Brokers	Cambodia	カンボジア損害保険市場の概要 ●課題: 人的資源 理解認識 小マーケット 規制強化 詐欺 成長市場 科学技術の導入 ●リスク: 価格競争 保険者の安定 外的市場状況 保険金訴訟と信頼
9:50 - 10:35 am モーニングティー						
10:35 - 11:10 am	2	Important Developments in English Insurance Case Law – inc. Leeds v Beckett (2017) & Haberdashers v Lakehouse (2018)	Mark Errigto Partner	RPC	Singapore	英国の保険訴訟法における重要な進展 判例: Leeds v Beckett (2017) Haberdashers v Lakehouse (2018)
11:15 - 12:00 pm	3	Forensic Science for Insurance Claims: Boon or Bane?	Aini Ling Consulting Engineer/ General Manager	Forensic Services	Malaysia	保険金請求のための法科学は恩恵か厄介ものか? 法科学の定義 応用 問題 結論: 科学のおよび技術的進歩は両刃の剣
12:00 - 1:15 pm ランチ						
スポンサー名 Envista Forensics						
1:15 - 2:05 pm	4	PANEL DISCUSSION: Crisis Response in Claims – Traditional v Emerging	an McWalter (Moderator) Director			保険事故における危機対応 伝統的 vs 新規
			Darren McKinnon Managing Director/ Country Manager - Singapore	DWF Adjusting	Australia	新しい形態の保険→ 誰に影響する?
				Crawford & Company	Singapore	被保険者→ ●静かな目撃者? ●機械の歯車? ●知っている当事者?

スポンサー名		Envista Forensics				
1:15 – 2:05 pm	4	PANEL DISCUSSION: Crisis Response in Claims – Traditional v Emerging	Angus Kench Managing Director/Country Manager - Singapore Clarence Ting Vice President	Liberty Insurance Swiss Re	Australia Singapore	アクション→ ●技術と人的解決の提供 ●平等? (可能?) 自然災害と人的災害→ いつ人的災害が自然災害を上回るか? 保険事故処理への影響
2:05 – 2:40 pm	5	Cyber Risk Policy Wording and Coverage	Ian Roberts Partner	Clyde & Co	Singapore	サイバーリスク保険 約款と担保危険 担保範囲は多様 PDPAに係る罰金/賠償 喪失利益の評価は多様 免責の範囲 担保/担保のギャップ 情報取扱違反通知ーシンガポール
2:40 – 3:00 pm		アフタヌーンティ				
2019年4月25日(木)						
時間	プレゼン No	議題等	講演者	社名	国名	概要
スポンサー名		Envista Forensics				
3:00 – 4:00 pm	6	Innovative Tools to Make Field Civil/ Structural Inspections More Effective and Efficient	Brian Lindsey Senior Project Engineer	Envista Forensics	Singapore	土木/構造物の現場検査をより効果的かつ 効率的にするための革新的なツールと その重要性 1. 目新しいものではないが、 まだ広く利用されていない技術 ●ジップレベルー標高調査 ●赤外線テクノロジー 2. 比較的新しい技術 ●ドローン ●マターポート (3Dカメラ) 3. 今後登場する技術。 まだ技術検査で一貫して利用されて いない技術 ●HoloLens (ホロレンズ:ヘッドマウント ディスプレイ方式の拡張現実ウエアラ ブルコンピュータ)
4:00 – 4:35pm	7	Closing the Protection Gap with Inherent Defect Insurance	Clarence Ting	Swiss Re	Singapore	本質的欠陥に対する保険カバーのギャップ を埋める。 ●本質的欠陥保険概要 ●主な担保と免責条項 ●TIS (Technical Inspection Services) の役割 ●成功するための要素
スポンサー名		IRS- International Recovery Services				
6:30 – 10:30 pm		ガラディナー	カンボジア伝統 音楽演奏と舞踊			
2019年4月26日(金)						
8:00 – 9:24 am		受付				
スポンサー名		Steamatic				
9:24 – 10:00 am	8	Current Trends in Fire and Explosion Losses	Dr Darren Holling General Manager - Major Projects	Burgoynes	UK	火災および爆発損害の現在の傾向 ●国別火災傾向 ●種目別原因傾向 ●将来の傾向 ●外装システムの性質による 可燃建築物の増加
10:00 – 10:40 am	9	Don't Blow Up Your Brand - Product Recall/Claims in Social Media Times	Angus Kench Vice President, Casualty, Workers Compensation and Crisis Management Claims - Asia Pacific	Liberty Insurance	Australia	あなたのブランドを爆発させないでください。 ープロダクト リコール ソーシャルメディア時代の保険事故 ●新たな傾向 ●懸念 ●保険事故管理に関する洞察 ●継続的改善 ●5つのキーポイント
10:40 – 11:15 am		モーニングティー				

2019年4月26日(金)

時間	プレゼン No	議題等	講演者	社名	国名	概要
11:15 - 12:00 am	10	Benefits of an Expert Quantity Surveyor Determination in Construction Insurance Claims - Quantum and Time	Stephen Nauills Senior Associate	Accura Consulting	Australia	より良い結果を提供するために建築積算士が提供できるもの。 ●具体的な事項に最も適した調達アドバイスの提供。 ●すべての段階で、建設に関連するリスクの理解。 ●修復作業に伴うリスクを最小限に抑えるための戦略に関する、独立した、公平で専門的なアドバイス。 ●訴訟またはADR手続に関する専門的な証人支援。 ●契約管理および運営に精通。
12:00 - 12:20 pm	11	Cleaning with Light - Laser Innovation within the restoration industry	Daniel Threlfall General Manager - Major Projects	Steamatic	Australia	光によるクリーニング ●復関連業界におけるレーザーによる技術革新
12:00 - 1:15 pm	ランチ					
スポンサー名		Hawkins & Associates				
1:20 - 1:50 pm	12	The Importance of Customer Engagement for Successful Businesses	John Shipman General Manager Insurance	JB High-Fi	Australia	事業成功に関し、顧客との約束(信頼関係)の重要性 ●ビジネスの持続的成長にとって極めて重要 ●ブランド忠誠心の構築 ●熱烈なファンの開発 ●収益の増加 ●新規顧客開拓
1:50 - 2:30 pm	13	The Anatomy of a Disaster	Dr David Rose Regional Director (Singapore)	Hawkins	Singapore	災害の分析業務 1.事故概要 2.規制の枠組み 3.Hawkinsの役割 4.専門用語 5.何が起きたか？ 6.検死官の死因審問 7.結論
2:30 - 2:55 pm	14	Just in Time Manufacturing or Just in Trouble? How to Minimise Losses After a Disaster	Guido Gavio Asia Complex Loss Director	BELFOR	Singapore	ジャストインタイム製造かジャストイントラブルか？ ●ジャストインタイムの長所と短所 ●トラブル時の解決策 ●早期復旧とそのツール Shrink wrap (収縮壁) 超音波除染 煤煙除去フィルム
2:55 - 3:30 pm	Convention Close & Presentations					来年のACC20 京都 (2020年4月14日-16日)の紹介 パートナーシップ協会としてACC19を支援したLAAJが、他のパートナーシップ協会と共に表彰された。(壇上で梅田専務理事が表彰盾を受領)
3:30 - 4:30 pm	POST CONVENTION DRINKS					
4:30 - 5:00 pm	(ACC20 Kyotoにつき予備的打合せ)					会議終了後、AICLA責任者とACC20 Kyotoへの協力支援につき打合せ AICLA: Jaye Kumar会長, Tony Libke 専務理事 LAAJ: 藤原副会長, 梅田専務理事、永井国際化顧問

(2) ACC20開催について

2020年4月14日(火)～16日(木)にACC20(Asian Claims Convention 2020)が日本(京都)において開催されます。(当協会は、会場の選定の際にAICLAに協力しています)テーマはこれから発表されますが、日本国内で開催される初めての海外鑑定人協会のコンベンションですので興味のある方は是非とも参加をご検討ください。会場には通訳ブースも設置される予定とのことです。

詳細が分かりましたら、後日ご案内いたします。

以上

大阪市消防局「火災調査研究講演会」

大阪市消防局からの依頼により当協会専務理事 梅田 厚が「損害保険会社による火災調査」—火災保険制度の仕組みと運用— をテーマに講演を行いました。その際の記事が 一般財団法人 日本消防設備安全センター編集・発行の「月間フェスク」に掲載されましたのでお知らせします。(転載許可取得済)

TOPICS

火災調査研究講演会

大阪市消防局

■はじめに

火災調査研究講演会は、火災調査に関係する専門的知識の習得を目指し、学識経験者等を招き実施しています。

また、火災調査に関係する各機関の役割や制度及び事業目的についても知識を深めることにより、円滑な火災原因・損害調査業務の遂行に生かせるものであると考えています。

このような火災調査への知識及び技術の向上を図ることを目的に平成30年度は、「消防の火災調査の周辺と火災実験の推進そして、警察機関との更なる連携・協力体制の推進」を目指し開催しました(写真1)。

■日時

平成31年2月7日(木)
10時30分から17時15分まで

■場所

大阪市西区九条南1丁目12番54号
大阪市消防局7階講堂

■内容

(1)講演

「損害保険会社による火災調査」
—火災保険制度の仕組みと運用—
一般社団法人日本損害保険鑑定人協会
専務理事 梅田 厚 氏(写真2)
ア. 火災保険の歴史から火災保険を知ろう

イ. 「損害保険登録鑑定人」の調査

ウ. 損害保険における鑑定業務
について、ご講演された。

このような機会は、火災という非日常を業務としながらも、火災による被害を少しでも減らし火災という不幸を経験する人が一人でも減ることを願っている機関との連携につながるものと確信しています。

(2)平成30年度日本火災学会研究発表会
ポスターセッション紹介

「リチウムイオン二次電池の低・高エネルギー状態での
燃焼実験結果について」

大阪市消防局予防部予防課(調査鑑識)
消防司令補 村上 芳郎(写真3)

(3)特別講演

「火災安全に関連する試験・再現実験が示すもの」

信州大学繊維学部機械・ロボット学科
博士(工学) 若月 薫 准教授(写真4)

冒頭、火災の原因を調べることは、火災現象について
時計の針を逆回しにするようなものであると仰られ、

ア. 火災の成長と温度の関係

イ. フラッシュオーバーとバックドラフト

ウ. 素材の燃焼

エ. 火災調査と燃焼実験

オ. 車両排気による周囲可燃物への着火に関わる検証
実験

カ. 今後の再現実験のあり方

等についてご講演され、最後に、火災調査のための火災
実験について、実スケールの実験は費用や実験場を潤沢



写真1 火災調査研究講演会



写真2 一般社団法人日本損害保険鑑定人協会 梅田専務理事

TOPICS



写真3 大阪市消防局予防部予防課(調査鑑識) 村上司令補

に用意できない場合があるが目的を限定して小型実験などを精密に再現させることで、一人でも多くの消防職員が火災現象についてより深い理解をしてもらいたいと言葉を込められました。

(4)火災調査シンポジウム

「消防における火災調査と警察における火災事件捜査」

- ・大阪府警察本部 刑事部 捜査第一課・鑑識課・科学捜査研究所
- ・大阪市消防局予防部予防課(調査鑑識)
- ・大阪市西消防署

消防における火災調査と警察における火災事件捜査について、その目的、役割や体制、現場での具体的な活動内容、今後の連携・協力体制の向上を目指し、活発な意見交換を実施しました。

目 次

大阪市消防局(写真5)は、5部9課の体制とし、大阪市内に25の消防署と64の出張所を設置しています。また、職員の教育訓練機関として、高度専門教育訓練センターを設置し、約3,500人の職員がそれぞれの任務に従事し、市民の生命、身体及び財産を災害から守つ



写真4 信州大学繊維学部 若月准教授

ています。25消防署で実施している火災調査体制は、火災が発生した地域を管轄する消防署長の責任の下、調査担当隊及び調査担当区を定めて実施しています。予防部予防課(調査鑑識)(写真6)は、消防署が行う火災調査について、火災現場等において実況見分及び鑑識の支援を行い、高度な鑑識機材を活用し科学的根拠を見出し、そのメカニズムを解明し出火原因を究明しています。そして、「知識・技術の伝承と専門的知識の習得」を課題としています。

その課題を解決するために、火災現場においてこれまで経験則に基づいて対応してきた、現場の見方や分析方法に関する知識と技術を火災事例研究等を通して確実かつ的確に伝えています。

一方で、火災現場で起きた現象理解のためには、火災現場で起きた科学理論的に未解明な燃焼現象は、火災燃焼実験等により実証することが不可欠であると考えています。

この度は、その取り組みの一端を紹介させていただきました。



写真5 大阪市消防局庁舎



写真6

メンタルヘルスケアサービスについてのご案内

当協会では福利厚生の一環として、SOMPOヘルスサポート株式会社の提供するメンタルヘルスケアサービスを会員の皆様に提供しています。

ヘルスケアサービスのカウンセリングは3種類（電話、WEB、対面）用意され、利用される方の都合により相談方法の選択が可能です。ご利用いただく際には「法人コード」が必要となりますので職場に掲示されているポスターをご覧ください。

当ニュースに掲載のLLax通信は、SOMPOヘルスサポート株式会社から提供されるメンタルヘルスケアサービスツールのひとつです。ご参考にお読みください。

『LLax(リラク)通信』

自分の休ませ方、
知っていますか。

平成最後の年末年始を控え、新しい気持ちでゆく年くる年を迎えたいですね。発展の年、忍耐の年…振り返ってみて、皆様はどんな1年でしたでしょうか。日々様々なライフイベントをこなす中、経済の流れでも働き方改革が打ち出され、仕事でも力を込めなければいけないが増える昨今。けれど、そんな節目こそ、自分なりの上手に休まる方法を今一度見つけ直す『休み方革命』を大事にしたいもの。そこで今回は東洋医学の観点から、「養生」休息のヒントを得てみたいと思います。

◆2019年1月号◆

○東洋医学は、意外と身近な存在

東洋医学と聞くと、代表的なものとして漢方という言葉が頭に浮かびますね。風邪の引き始めなど、仕事が忙しくても休めない時に症状を和らげたり、さらなる悪化を防ぐために使ったりする、そんな体験やイメージをお持ちの方も多いのではないのでしょうか。本格的に病気になる手前で食い止める、つまり予防的な着想が東洋医学の1つのポイントになります。

○東洋医学における、健康と予防の考え方

東洋医学と聞くと、代表的なものとして漢方という言葉が頭に浮かびますね。風邪の引き始めなど、仕事が忙しくても休めない時に症状を和らげたり、さらなる悪化を防ぐために使ったりする、そんな体験やイメージをお持ちの方も多いのではないのでしょうか。本格的に病気になる手前で食い止める、つまり予防的な着想が東洋医学の1つのポイントになります。

「気」：生命エネルギー。気が不足すると「気虚」、気が滞ると「気滞」といいます。「気虚」はだるさや無気力、「気滞」はのどの違和感、いらいらやうつ・不安、などの症状と関連があります。

「血」：血液とその働き。血が不足すると「血虚」、血が滞ると「瘀血(おけつ)」といいます。「血虚」はふらつき、めまい、肌のつやがなくなる等、「瘀血」は血液の循環が悪いため月経痛、頭痛や肩こり、などの症状との関連があります。

「水」：血液以外の水分。水が滞ると「水毒」という状態となります。むくみ、耳鳴り、めまいなどの症状がおこります。

人によって陥りやすいアンバランスの状態は様々ですが、バランスを維持し、不調を予防するために東洋医学では「養生」が大切だとされています。

○養生を実践するためのコツ

東洋医学が大切にしている養生とは、意識すると、「日頃意識しないでやっている身体活動(呼吸、五感、睡眠等)を大事にモニタリングし、病気に至る前に現れる不調のサイン(澱み)を捉え、ケアする力を養うこと」といえます。

では、「養生」とはなにをすればいいのか、といっても難しいものではありません。食事、運動、睡眠といった生活習慣を整え直すことが、なによりも基本です。規則正しい生活をする、必要な栄養を十分にとる、歩くようにする、お風呂に入ってあたためる、など、自分が元気でいられるために行うこと全て、つまり、「日常の巡りを良くするためにしている工夫全て」が養生です。それに加えて、ちょっとした指圧を日常的に行ったり、場合によっては漢方薬を用いたりすることも養生を助ける1つとなります。

ここで、ひとりでもできる簡単な養生の方法をご紹介します。ストレスによる不眠、頭痛、肩こり、消化不良、気分の不調などには、背中の指圧やストレッチがおすすめです。背骨の両脇には、縦にずらつと「経絡(けいらく)」と呼ばれるツボがあります。交感神経の中核である背骨の両脇付近の筋肉が凝り固まっていると、神経を圧迫したり血流を阻害したりし、自律神経のバランスにも影響を及ぼします。

手を身体の後ろで組んで、肩甲骨を寄せながらぐーっと少し上に伸ばすようにしてみましょう。また、野球のボールなど丸くて硬いもので、背骨の両脇にそって肩から腰まで圧迫してみましょう。(椅子の背もたれを利用する、もしくは布団の上で仰向けになってボールの上に乗ります。)痛いところでは30秒~1分ほどじっと体重をかけ、ほぐします。1日1回、やりすぎないことも大切です。

このような方法を活かして、身体のなかで滞り、澱んでいるものを流れやすいように整え直しながら、日々の生活をより元気に、そして新しい一年も健やかに過ごしていきたいですね。

参考文献：鈴木知世(著)『東洋医学式カラダとココロの整え方：一年中薬に頼らず暮らせる季節にあわせた養生のすすめ』

『LLax(リラク)通信』

自分を助ける考え方

2019年スタートして1か月経ちましたが、自分の仕事のペースは取り戻せていますか。今年は、4月に働き方改革関連法が本格始動するなど、「働き方改革」が会社にとっても個人にとっても大きなテーマとなりそうですが、併せて大切なのが「考え方」を柔軟にすること。あれもやらなきゃ、これもやらなきゃ、でも早く帰らなきゃ、では頭も心もパンクしてしまいます。働き方を見直すことと併せて、自分を追い詰めてしまう考え方をしているか、チェックしてみませんか。

今回は、自分を助ける考え方のポイントをお伝えします。

◆2019年2月号◆

1 仕事はすべて自分一人で完璧にやるべきだと思いませんか

「仕事はきちんとやらなければならない」。社会人であれば当然の考えであり、むしろ必要なものですが、すべて完璧にやらなければならない、自分でなんとかしなければ、と思いついてはいませんか。新しい仕事を任されたとき、仕事量が多いとき、対応の難しい場面に遭遇したときなど、自分一人で仕事を切り盛りすることが難しい状況は誰にでも訪れるものです。それでも自分一人でなんとかしなければと気負ってしまうと、疲労がどんどん溜まったり、回復のための時間が確

保できなくなったりして、体に不調が現れることも少なくありません。

仕事はきちんとやるべきものではありませんが、時間をかけてでも丁寧に進めたい仕事もある一方で、急ぎではない仕事や最低限のレベルを満たしていれば支障のない仕事など、必要な完成度やスピード感はそれぞれの仕事によって異なるはず。今やる必要があるのか、どこまで丁寧に対応する必要があるのか、など一度立ち止まって自問自答してみませんか。自分の中に答えがない場合は、上長や先輩に相談してみましょう。こうして考えていくと、必ずしも今やる必要がない仕事や、そこまで時間をかける必要がない仕事もあることに気づくのではないかと思います。その結果を踏まえて優先順位をつけて仕事をすることによって、早く帰りたいのに仕事が終わらないという状況を少しでも改善してみたいはいかがでしょうか。

何より、仕事の最終的な目標は、お客様に喜んでもらうこと、いい製品を作ること、売上をあげることなどであって、自分一人で仕事を切り盛りすることではないはずです。自分一人で乗り切らなければと無理をするのではなく、最終的な目標達成のために、人に相談したり手伝ってもらったりすることも必要であると、視点を切り替えてみてはいかがでしょうか。

2 自分と同じように仕事をするのを周りの人に求めていませんか

仕事をスムーズに進めたいのに、部下や同僚、上司などがうまく動いてくれない、とイライラすることはないでしょうか。特に、部下との関係に悩んでいる管理職の方はとても多いです。たいていの場合、周りの人は自分の思い通りに動いてくれません。それも当然、自分と相手は別の人間です。あなたにとって得意な仕事やできればやりたくない仕事があるように、相手にも得意不得意があります。「なんでこんなこともできないの」と思うことであっても、相手にとっては難しいことだったり、慣れておらず手間取ることだったりするのです。

しかし、頭ではわかっている、やっぱりイライラしてしまうこともありますよね。そんなときは、少し時間をおいて冷静さを取り戻してから、自分がいったい何にイライラしているのか、書き出してみてください。「仕事の理解度」、「スピード」、「正確性」、「相手の態度」など、様々なケースがあると思います。イライラの裏側の気持ちに気づくことができれば、どうすればその気持ちが相手に伝わるのか、具体的にイメージしながら考えてみましょう。どんな表情で、どんな言い回しで、どんなタイミングで、あるいは周りの人を介して…、目指す結果は、相手があなたの考えを理解し、行動が変化すること。イライラした気持ちのままに動いてしまうと、相手に感情をぶつけてしまって関係性が悪化してしまったり、イライラした態度が表に出てしまって職場の雰囲気悪くしてしまったりと、その後の仕事がやりづらくなる可能性が高く、何より目指す結果を実現することができません。冷静さを取り戻してから具体的な対処行動をとることによって、周りの人も安心して仕事に取り組むことができ、本来の力を発揮しやすくなるので、一石二鳥ですよ。

3 他人や会社は自分の思い通りにはなりません

仕事が多いから減らしてほしい、苦手な仕事を変えてほしい、など日々仕事をする中で思うことは様々あると思います。ですが、他人はなかなか思い通りに動いてくれませんし、ましてや会社は会社としての使命を果たす必要があるため一人一人の希望を叶えることは難しいです。でも、自分自身は変えることができます。あなたを取り巻く現実が変わらなくても、見方を少し変えるだけで、大変だと思ふ気持ちが少し軽くなったり、うまくいかないと思っていることでも別の解決方法が見つかったりします。「～しなければならぬ」、「～すべき」などどちらか一方の考えに偏るのではなく、バランスのよい考え方を習得して、自分の「働き方改革」をサポートしてみたいはいかがでしょうか。

参考文献：清水栄司監修
「考え方の悪いクセを治す認知行動療法セルフケアブック【職場編】」講談社(2012)



年が明けたと思ったのも束の間、あっという間に桜の季節が近づいていますね。組織の変化で人が入れ替わったり新しいメンバーを迎えたりと、フレッシュな気持ちでコミュニケーションを広げていきたいものですが、一方で、今までになく気持ちが逆立てられる…そんな出会いも、時に生じてしまうもの。けれど、感情のままに関係がこじれてしまうのは誰も望まないことですので、今回は感情の“トリセツ”（取扱い説明書）、とりわけ、怒りの感情の“トリセツ”について、アンガーマネジメントの観点からお伝えします。

◆2019年3月号◆

1 怒りを出すと、損することが多い?!

なぜ怒りの感情をピックアップするかというと、それは人間の感情の中で、損する機会を増やしてしまうものだからです。人間の感情は「喜・怒・哀・楽」と分けるのが代表的ですが、「喜び・哀しい・楽しい」という感情は、他人と共有しても、相手を不快にさせることはあまり多くありません。喜びや楽しいといった感情はポジティブなエネルギーを持っていますし、哀しいという感情は一見ネガティブなエネルギーに見えるものの、その人に対しての労い、いたわりの気持ちが生まれてくるとい意味では、大きな不快を生むものではありません。

そんななかにあって、「怒り」の感情というのは、どれほど抑えた怒り方であっても、その怒りにどれほどメッセージを込めたとしても、相手はまず『怒られた』というネガティブな衝撃（インパクト）から受けることになるので、不快な体験をした感触だけは確かに残ります。もちろん、“反省を促すため”などといった、目的を含んだ怒り方をする場面もありますが、その出し方を誤ると、『ただイライラした気持ちをぶつけられた』『理不尽に怒られた』という体験だけが残ってしまい、その怒られた中身が入っていかなくなるリスク（怒り損）もあります。吐き出せたとして、その場は一瞬すっきりした気になったとしても、後から不快感は必ず追いかけてきますし、さらに事態がこじれば社会的立場を失うこともありますので、できるならば、“自分はどんな場面で怒りを感じやすいのか”、“どうすれば怒りの感情をうまく吐き出せるのか”を知っておく、いわゆる自分専用の「怒りの取扱い説明書」を持つておくのが得策です。

2 「怒りの“トリセツ”」作りのススメ

それでは、自分の怒りが生まれやすいパターンを掴み、体質改善を目指すためのポイントと、怒りが発生した時の対処術についてご紹介します。

○「怒りたいから怒っている」人は、世の中に1人もいない

怒りの感情の湧き所（源泉）として、実は「怒りたいから怒っている」わけではなく、その手前に「自分のことをわかってくれない、大事にされない（から怒った）」という構図が隠れていることがあります。職場や子育てになぞらえると、「何度言ったらわかるんだ」「なんで早く相談しなかったんだ」「へとへとになるまで頑張っているのに、どうしていつも困らせるの」という気持ちになった時は、不安、心配、哀しい、落胆、疲れ…といった、一次感情と呼ばれるものが根っこにあり、それが二次感情である怒りを引き出すのです。

人は、相手に期待をするからこそ、その期待通りにいかなかったときに「自分のこと（意見を大事にされなかった）傷つきが生まれ、その反動で怒りの感情が出てきやすくなるもの。そんなときは、「なんであなた（You）は〇〇しないんだ」というYouメッセージではなく、「私（I）は、〇〇してほしいからこう伝えたんだよ」というIメッセージに変えて伝えてみると、怒ってまで伝えたかった本当の気持ちや意図が伝わりやすくなるかもしれません。

○怒りのみえる化(点数化)を試みる

立腹、憤慨、激怒、激高など、怒りを表現する言葉は沢山あるように、怒りの感情は“怒っているか、怒っていないか”と明確に分けられるものではなく、“ちょっとイライラする”から“我を忘れるくらいの人生最大級の怒り”といった、レベル(段階)別に分かれているものです。その時々を怒りをあえて1点から10点までに点数化してみると、「その時は怒り心頭だったけど、長い目で見ればそこまで怒るほどの出来事ではなかったな」と振り返ることもできますし、点数分けをしているうちに「自分はこういう時に怒りが高まりやすいのか」とクセを掴めるきっかけにもなります。

そして、その点数ごとに対処法を用意しておく(例:1~3点なら深呼吸、5点以上ならその場を離れて頭を冷やす、7点以上なら後でスポーツや美味しいものを食べる等)ことで、たとえ怒りが湧いてきたとしても、それを下げるコツ(お守り)を心得ておけば、すぐに火消しに回れるはず。もっとも避けたいのは「怒りの感情のやり場がなく、いつか暴発する」ことなので、目に見えない怒りの感情を可視化(数値化)し、それに見合った吐き出し方を作っておき、心のコップが溢れないようにしておくことが大切です。

怒りのトリセツ作りのヒントを一部ご紹介しましたが、怒りの感情というのは、トレーニングを続ければ必ずコントロール(マネジメント)できるようになるもの。自分の怒りと正面から向き合うのは怖さを伴う作業でもあります。ときに、専門家のサポートも得ながらトリセツを作ってみると、毎日触れ合う人たちとの距離感がグッと心地よくなるかもしれませんね。

参考文献:小林浩志著「パワハラ防止のためのアンガ-マネジメント入門」
東洋経済新報社(2014)

会員情報

- 新規入会会員のお知らせ (2019年2月4日入会)
株式会社 ホーネット鑑定 代表取締役 石川 樹
〒810-0031 福岡県福岡市中央区谷一丁目15-28
ホレブ六本松3階
TEL092-771-8985 FAX092-771-8986
- 会員事務所(支社)閉鎖のお知らせ (2019年3月31日)
株式会社 名鑑
浜松支社閉鎖
- 会員事務所移転のお知らせ (2019年3月11日)
株式会社 内山鑑定事務所
さいたま支店
【新住所】〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1-9-4
エクセレント大宮ビル2F
(新)TEL変更なし (新)FAX変更なし
- (2019年4月22日)
株式会社 かがやき鑑定
松山支社
【新住所】〒790-0003 松山市三番町4丁目12-4
松山大同生命ビル2階
(新)TEL変更なし (新)FAX変更なし
- (2019年5月13日)
有限会社 むさし野損害鑑定
【新住所】〒062-0825 東京都新宿区神楽坂3-6
神楽坂NSビル4階
(新)TEL変更なし (新)FAX変更なし
- (2019年5月22日)
株式会社 三立鑑定
熊本支店
【新住所】〒860-0801 熊本市中央区安政町8-16
村瀬海運ビル8F
(新)TEL変更なし (新)FAX変更なし
- 会員事務所 代表者交代のお知らせ (2019年4月1日)
株式会社 三和鑑定事務所
【新代表者】代表取締役社長 藤原 昌明
- 会員事務所 退会のお知らせ (2019年4月30日)
タキツ鑑定事務所
【代表】瀧都 衛 *事務所廃業のため。

しだあきお 四田秋雄氏就任のお知らせ



あいおいニッセイ同和損害保険(株)を定年退社された四田秋雄氏が2019年4月当協会に着任されました。同氏は長年損害サービス部門を担当、主に現業部第一線で活躍され、この度業務推進役として就任されましたのでお知らせします。

協会では長年の損害サービス部門の経験を活かし、損害鑑定人の業務品質向上、協会の公益社団法人化、内部管理体制・コンプライアンス強化に資する業務を担当いただきます。又損害保険会社視点も踏まえ、損害鑑定人に求められる業務水準向上にも力を注いで頂く予定です。

四田氏プロフィール

- 趣味** プロ野球は阪神タイガースの熱狂ファン(トラキチ)
*好きな歴代監督は亡星野仙一
好きな選手は亡バッキー、村山投手(古い?)
最近では、糸原、近本、木浪(躍動感がたまらない)
*スポーツ観戦(アメリカンFB、ラグビー、バスケ等)
とゴルフと多摩丘陵散歩で息抜き
- 他情報** ●孫は現在4人、食物の好き嫌いなし。粉もの好き。今は鮪、鰯、鯖に傾斜●アルコールOK(最近量より質)特にワイン党。現在減量中。●顔が怖いという巷話はあるが心は優しい。幾分誤解されているかも(本人談)

◆ 略歴 ◆

北関東、近畿地区自動車損害サービス部初め東京企業、東京・首都圏の火災新種損害サービス部等で活躍
直近は主管職として全国の損サ部、SCの業務指導を担当。広域災害対応、特に東日本大震災では現地対策本部第一線を指揮。損害サービス力発揮でお客さま対応の最前線業務を担う。損害鑑定人業務にも精通している。



一般社団法人 日本損害保険鑑定人協会

2019年7月1日

一般社団法人 日本損害保険鑑定人協会

〒101-8335

東京都千代田区神田淡路町2-9 損保会館12階

TEL03-3254-6454

<https://www.kanteinin.or.jp>